

W0. Introduction

W0.1

(W0.1) Give a general description of and introduction to your organization.

< 事業の内容 >

当社グループは、「空調機」「情報通信・電子デバイス」の両部門において、製品および部品の開発、製造、販売ならびにサービスの提供を主な事業としております。そのほか、家電リサイクル事業等を行っております。

空調機は日本や欧州で再生可能エネルギーと位置付けられるヒートポンプ技術を活用した省エネルギー性の高い商品を中心に開発に注力しており、世界各国のエネルギー規制への適応だけでなく、競合各社の空調機に対して、省エネ性で優位に立てるインバーター技術、気流制御技術に開発の軸足を置き、ルームエアコンにおいてはヨーロッパ、オセアニア、中東アフリカ、北米などで、トップブランドとして広く認知されています。さらに、地球温暖化係数の低いR32などのフロンガスを積極的に商品展開し、環境負荷低減に努めています。

空調機の生産拠点は、中国（上海、無錫）、タイ（レムチャバン）、欧州（フランス）で、開発拠点は日本（川崎）、タイ（レムチャバン）、中国（上海）、欧州（ドイツ）、北米（アメリカ）にあります。販売・サービス拠点は日本（当社）のほか、米州、欧州、中東、アジア、中華圏、オセアニアに販売子会社を設置しています。

情報通信・電子デバイス事業のうち、情報通信システムは、消防・防災システムといった防災・減災社会の基盤を支える事業のほか、外食産業向け店舗システムや病院向け映像表示システムを営んでいます。また、電子デバイスは、産業用ロボット向けの制御基板や自動車の車載カメラなどを製造、各メーカーに納入するほか、エレクトロニクス製品の小型化・省エネ化に寄与するパワーモジュールを製造しています。なお、情報通信・電子デバイスの生産拠点は日本（岩手県）にあります。

< 基本方針 >

当社グループは、SDGsの原則にある「誰一人取り残さない」が当社グループの企業理念「共に未来を生きる」と同義語であることを踏まえ、2021年3月に「『サステナブル経営』の基本方針」を制定しました。持続可能な社会実現への貢献を通じて事業を拡大させることを成長戦略の中核に据え、「地球との共存」「社会への貢献」「社員との共感」を3つの柱とする「サステナブル経営」に取り組んでいます。

GHGプロトコルに基づく定量目標は、以下のとおりです。

- （1）「2025年度までに、当社グループの事業活動（Scope1およびScope2）におけるカーボンニュートラル（温室効果ガスの排出実質ゼロ）実現」
- （2）「供給網（カテゴリー11を除くScope3）において、温室効果ガスの排出量を2035年度までに2018年度比30%削減」
- （3）「全世界に販売した製品の使用（対象はScope3のカテゴリー11かつ空調機）による温室効果ガスの排出量を2030年度までに2013年度比30%削減」

< サステナブル・プロダクト制度 >

GHGプロトコルに基づく定量目標に加え、脱炭素化技術として期待されるヒートポンプを活用した高効率の空調機器をはじめ温室効果ガス排出量削減や社会貢献度の高い製品、サービスを独自に認定する「サステナブル・プロダクト（以下サスプロ）」制度を導入しています。認定機器には優先的に投資を行うほか、独自の認定マークを制作し、対外的にも取り組みを発信し、2030年度までに「サスプロ」認定機器・サービスの連結売上高構成比30%以上を目指しております。

なお、「サスプロ」の中で、貢献度の高いものを「サスプロ・ゴールド」に認定します。

< 地球温暖化対策を含む社会課題解決に向けた取り組み >

イノベーションを継続的に生み出す仕組みとして、個人の発想を起点に社会課題を解決する事業の創出に向けたプログラムである「The future of innovation challenge」を行っています。国内外の全社員から事業アイデアを募集し、新たな製品・サービスの創出に繋げることで、地球温暖化対策をはじめとする持続可能な社会実現への貢献を目指しています。

製品・サービス以外の分野においては、事業活動におけるムダの徹底削減による、環境負荷低減とコスト削減を目的とした「全社アカスリ活動」と呼ばれる活動を2016年度より実施しており、2021年度までで19,332トンのCO2排出量削減と35億円のコスト削減を達成しています。現在は、この活動を一部改版・強化し、ムダの削減に加え、社会課題解決に貢献出来るアイデアを「サステナブル提案」として広く社員から募集しております。優秀なアイデアは活動の支援・実行を行うとともに、社内表彰を行っています。

このほか、業績や企業イメージ向上、事業変革等に貢献し、社内外に影響をもたらした取り組みを年に1度表彰する制度があり、環境対応や環境保全活動に大きく寄与したと認められた業務も表彰の対象となっております。表彰者には、取り組みの内容に応じて、賞金・記念品等が支給されます。

これらに加え、環境保全を積極的に推進している取引先からの調達、環境負荷が少なく有害物質を含まない資材の調達による「グリーン調達」の推進で、地球環境の保全と豊かな暮らしを創造する製品づくりの両立を目指しています。

< 家電リサイクル事業 >

日本で2001年4月に制定された特定機器再商品化法（家電リサイクル法）に基づき、リサイクル子会社「富士エコサイクル」の運営を通じて、家庭用エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機の指定4品目のリサイクルを推進しています。さらに、当社グループでは、富士エコサイクルで選別回収したプラスチックを再資源化し、自社製品に再利用するクローズドリサイクルを行い、リサイクルした材料をエアコンの機構部品への使用に加え、リサイクルプラントで得られた情報を製品設計へフィードバックし、環境性能の向上に役立てています。その他、環境保全を積極的に推進している取引先からの調達、環境負荷が少なく有害物質を含まない資材の調達による「グリーン調達」の推進で、地球環境の保全と豊かな暮らしを創造する製品づくりの両立を目指しています。

W0.2

(W0.2) State the start and end date of the year for which you are reporting data.

| | Start date | End date |
|----------------|--------------|---------------|
| Reporting year | April 1 2022 | March 31 2023 |

W0.3

(W0.3) Select the countries/areas in which you operate.

- Australia
- Brazil
- China
- France
- Germany
- India
- Italy
- Japan
- New Zealand
- Singapore
- Taiwan, China
- Thailand
- United Arab Emirates
- United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland
- United States of America

W0.4

(W0.4) Select the currency used for all financial information disclosed throughout your response.

- JPY

W0.5

(W0.5) Select the option that best describes the reporting boundary for companies, entities, or groups for which water impacts on your business are being reported.

- Companies, entities or groups over which financial control is exercised

W0.6

(W0.6) Within this boundary, are there any geographies, facilities, water aspects, or other exclusions from your disclosure?

- No

W0.7

(W0.7) Does your organization have an ISIN code or another unique identifier (e.g., Ticker, CUSIP, etc.)?

| Indicate whether you are able to provide a unique identifier for your organization. | Provide your unique identifier |
|---|--------------------------------|
| Yes, an ISIN code | JP3818400008 |
| Yes, another unique identifier, please specify (東京証券取引所 証券コード) | 6755 |

W1. Current state

W1.1

(W1.1) Rate the importance (current and future) of water quality and water quantity to the success of your business.

| | Direct use importance rating | Indirect use importance rating | Please explain |
|--|------------------------------|--------------------------------|---|
| Sufficient amounts of good quality freshwater available for use | Neutral | Neutral | 富士通ゼネラルグループの製造工場では、主に空調用、トイレ、食堂に使用しています。良質な淡水が減少することによる生産活動への影響はさほど大きくないと考えています。しかしながら、将来的には、地球温暖化により、良質な淡水が入手困難になる可能性も否定できないため、重要な課題となりうると考えていますが、現時点では中立的であると判断しています。 |
| Sufficient amounts of recycled, brackish and/or produced water available for use | Not very important | Not very important | 富士通ゼネラルグループの製造工場では、海水を使用していません。当社グループの場合、水は冷却用、食堂用に使用しているため、海水を使用することで配管の腐食や、食事への影響が発生するため、今後も使用を考えていません。 |

W1.2

(W1.2) Across all your operations, what proportion of the following water aspects are regularly measured and monitored?

| | % of sites/facilities/operations | Frequency of measurement | Method of measurement | Please explain |
|--|----------------------------------|--|--|--|
| Water withdrawals – total volumes | 51-75 | Other, please specify (請求されるタイミングにて測定) | 請求書に記載されている使用量 | モニタリングにつきましては請求書に記載されている使用量でおこなっております。一部水道代家賃込みまたは水道がない等の理由によりモニタリング不可能な拠点は除外しております。その為モニタリング率については72%となります。 |
| Water withdrawals – volumes by source | 51-75 | Other, please specify (請求されるタイミングにて測定) | 請求書に記載されている使用量 | "富士通ゼネラルグループで使用している水は、①ウォーターサーバー：ウォーターサーバーメーカーでモニタリング・管理された水を購入しています。②水道水：水道水供給元で定期的にモニタリング・管理された水を使用しています。③循環水：当社生産拠点でモニタリングしています。" |
| Entrained water associated with your metals & mining and/or coal sector activities - total volumes [only metals and mining and coal sectors] | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> |
| Produced water associated with your oil & gas sector activities - total volumes [only oil and gas sector] | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> |
| Water withdrawals quality | Not monitored | <Not Applicable> | <Not Applicable> | "富士通ゼネラルグループで使用している水は、①ウォーターサーバー：ウォーターサーバーメーカーでモニタリング・管理された水を購入しています。②水道水：水道水供給元で定期的にモニタリング・管理された水を使用しています。③循環水：当社生産拠点でモニタリングしています。" |
| Water discharges – total volumes | 51-75 | Other, please specify (請求されるタイミングにて測定) | 排水計を設置している製造拠点がなく、排水量=取水量×0.8であると仮定して算出しています。また、排水量が少なく、常時測定していないオフィス棟については、取水量と排水量は同じとみなし、水消費量は0としています。 | モニタリングにつきましては請求書に記載されている使用量でおこなっております。一部水道代家賃込みまたは水道がない等の理由によりモニタリング不可能な拠点は除外しております。その為モニタリング率については72%となります。 |
| Water discharges – volumes by destination | 51-75 | Other, please specify (請求されるタイミングにて測定) | 排水計を設置している製造拠点がなく、排水量=取水量×0.8であると仮定して算出しています。また、排水量が少なく、常時測定していないオフィス棟については、取水量と排水量は同じとみなし、水消費量は0としています。 | モニタリングにつきましては請求書に記載されている使用量でおこなっております。一部水道代家賃込みまたは水道がない等の理由によりモニタリング不可能な拠点は除外しております。その為モニタリング率については72%となります。 |
| Water discharges – volumes by treatment method | 51-75 | Other, please specify (請求されるタイミングにて測定) | 排水計を設置している製造拠点がなく、排水量=取水量×0.8であると仮定して算出しています。また、排水量が少なく、常時測定していないオフィス棟については、取水量と排水量は同じとみなし、水消費量は0としています。 | モニタリングにつきましては請求書に記載されている使用量でおこなっております。一部水道代家賃込みまたは水道がない等の理由によりモニタリング不可能な拠点は除外しております。その為モニタリング率については72%となります。 |
| Water discharge quality – by standard effluent parameters | 1-25 | Other, please specify (排水の質について拠点により年に1~12回、定期的を実施しモニタリングしています。) | 第三者からの水質測定報告書 | 水を使用する施設のうち14%について水質調査を実施しています。これは、取水し排水した水のうち、85%に相当します。調査した結果、有害化学物質の排出がないこと、法令違反がないことを確認しています。この測定は年に1~12回、定期的を実施しモニタリングしています。 |
| Water discharge quality – emissions to water (nitrates, phosphates, pesticides, and/or other priority substances) | 1-25 | Other, please specify (年2回測定) | 第三者からの水質測定報告書 | 水質調査を行っている拠点のうちEU水枠組み指令で特定される優先有害物質の4品目を検査している拠点は1拠点、EU水枠組み指令で特定される優先有害物質の3品目を検査している拠点は1拠点でした。両方の拠点とも物質の検出はありませんでした。 |
| Water discharge quality – temperature | 1-25 | Monthly | 排水は、冷却器内部に循環している水温を測定しています。 | 循環水を使用している拠点は全体の2%となります。 |
| Water consumption – total volume | 51-75 | Other, please specify (請求されるタイミングにて測定) | "水消費量については、以下計算式で定義しています。 消費量=取水量-排水量 また、排水量が少なく、常時測定していないオフィス棟については、取水量と排水量は同じとみなし、水消費量は0としています。" | モニタリングにつきましては請求書に記載されている使用量でおこなっております。一部水道代家賃込みまたは水道がない等の理由によりモニタリング不可能な拠点は除外しております。その為モニタリング率については72%となります。 |
| Water recycled/reused | 1-25 | Monthly | 富士通ゼネラルの生産拠点で、冷却塔で冷却された水を再び循環させ使用しています。この冷却塔で循環し使用する水の量を1回/月程度の頻度で集計・モニタリングしています。 | 循環水を使用している拠点は全体の2%となります。 |
| The provision of fully-functioning, safely managed WASH services to all workers | 100% | Continuously | 衛生管理された安全な水は、第三者によって供給されており、第三者がその水の安全性を常時監視しています。 | 全ての事業所に安全な水と衛生設備があります。衛生管理された安全な水は、第三者によって供給されており、第三者がその水の安全性を常時監視しています。 |

W1.2b

(W1.2b) What are the total volumes of water withdrawn, discharged, and consumed across all your operations, how do they compare to the previous reporting year, and how are they forecasted to change?

| | Volume (megaliters/year) | Comparison with previous reporting year | Primary reason for comparison with previous reporting year | Five-year forecast | Primary reason for forecast | Please explain |
|-------------------|--------------------------|---|---|--------------------|--|---|
| Total withdrawals | 408.87 | Lower | Other, please specify (新型コロナウイルスの影響で4月から上海が閉鎖された為、上海工場で使用する水道水の使用量が減りました) | Higher | Increase/decrease in business activity | 世界的な空調機に対する需要増加を背景に、当社製品の販売台数も増加が続きと予測しています。事業拡大に伴い、水の総取水量も増加することが見込まれます。 |
| Total discharges | 354.89 | Lower | Other, please specify (新型コロナウイルスの影響で4月から上海が閉鎖された為、上海工場の排水量が減りました) | Higher | Increase/decrease in business activity | 世界的な空調機に対する需要増加を背景に、当社製品の販売台数も増加が続きと予測しています。事業拡大に伴い、水の総取水量も増加することが見込まれます。 |
| Total consumption | 53.98 | Higher | Other, please specify (前年と比較して取水量が98%、排水量が97%と排水量が1%少ないため総消費量の増加となった) | Higher | Increase/decrease in business activity | 世界的な空調機に対する需要増加を背景に、当社製品の販売台数も増加が続きと予測しています。事業拡大に伴い、水の総取水量も増加することが見込まれます。 |

W1.2d

(W1.2d) Indicate whether water is withdrawn from areas with water stress, provide the proportion, how it compares with the previous reporting year, and how it is forecasted to change.

| | Withdrawals are from areas with water stress | % withdrawn from areas with water stress | Comparison with previous reporting year | Primary reason for comparison with previous reporting year | Five-year forecast | Primary reason for forecast | Identification tool | Please explain |
|-------|--|--|---|---|--------------------|--|---------------------|--|
| Row 1 | Yes | 26-50 | Lower | Other, please specify (新型コロナウイルスの影響で4月から上海が閉鎖された為、上海工場の取水量が減りました) | Higher | Increase/decrease in business activity | WRI Aqueduct | 取水源の位置を特定していないため、WRIのAqueductを使用して、富士通ゼネラルグループの全取水量の83%に相当する生産拠点の水ストレスをスクリーニングしました。その結果、リスクがあると特定した拠点は「FUJITSU GENERAL CENTRAL AIR-CONDITIONER (WUXI) CO., LTD.」と「FUJITSU GENERAL (SHANGHAI) CO., LTD.」の2拠点でした。世界的な空調機に対する需要増加を背景に、当社製品の販売台数も増加が続きと予測しています。事業拡大に伴い、総取水量も増加することが見込まれます。 |

W1.2h

(W1.2h) Provide total water withdrawal data by source.

| | Relevance | Volume (megaliters/year) | Comparison with previous reporting year | Primary reason for comparison with previous reporting year | Please explain |
|--|--------------|--------------------------|---|--|---|
| Fresh surface water, including rainwater, water from wetlands, rivers, and lakes | Relevant | 0.68 | About the same | Other, please specify (富士通ゼネラルグループで雨水を使用している拠点は2拠点あり、それぞれ前年比74%、105%でした。理由は天候によるものと考えられます。トータルすると前年比100%となり2021年度とほぼ同様でした) | 2022年度の雨水の総取水量の合計は0.68MLでした。2021年度実績と比較するとほぼ同様となりました |
| Brackish surface water/Seawater | Not relevant | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 富士通ゼネラルグループは、世界の全ての拠点において、海水や汽水を全く使用していません |
| Groundwater – renewable | Not relevant | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 富士通ゼネラルグループは、世界の全ての拠点において、地下水を全く使用していません |
| Groundwater – non-renewable | Not relevant | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 富士通ゼネラルグループは、大規模な水利用を前提としていないものの、持続可能性の観点から、このような非循環水源に依存しておらず、今後も使用する予定はありません。 |
| Produced/Entrained water | Not relevant | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 富士通ゼネラルグループは、現在随伴水および混入水を使用していません。 |
| Third party sources | Relevant | 408.19 | Lower | Other, please specify (新型コロナウイルスの影響で4月から上海が閉鎖された為、上海工場で使用する水道水の使用量が減りました) | 2022年度の第三者の水源の総取水量の合計は408.19MLでした。2021年度実績と比較すると2%減少となりました。減少の原因は、新型コロナウイルスの影響で4月から上海のロックダウンがあり、上海工場で使用する水道水の使用量が減った為です |

W1.2i

(W1.2i) Provide total water discharge data by destination.

| | Relevance | Volume (megaliters/year) | Comparison with previous reporting year | Primary reason for comparison with previous reporting year | Please explain |
|---------------------------------|--------------|--------------------------|---|---|--|
| Fresh surface water | Relevant | 10.28 | Higher | Increase/decrease in business activity | 2022年度の淡水の地表水への放流量は10.28MLでした。工場の敷地内で排水の浄化を行いきれいな水にしてから河川へ流しています。放流量は2021年度実績と比較すると18%増加となりました。増加の原因は、工場の生産高アップによるものです |
| Brackish surface water/seawater | Not relevant | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 富士通ゼネラルグループは、世界の全ての拠点において、海水の地表水/海水への排水量は0MLです。 |
| Groundwater | Not relevant | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 富士通ゼネラルグループは、世界の全ての拠点において、地下水の排水量は0MLです。 |
| Third-party destinations | Relevant | 344.61 | Lower | Other, please specify (新型コロナウイルスの影響で4月から上海が閉鎖された為、上海工場の排水量が減りました) | 2022年度の第三者の放流先は344.61MLでした。2021年度実績と比較すると3%減少となりました。減少の原因は、新型コロナウイルスの影響で4月から上海のロックダウンがあり、上海工場の排水量が減った為です |

W1.2j

(W1.2j) Within your direct operations, indicate the highest level(s) to which you treat your discharge.

| | Relevance of treatment level to discharge | Volume (megaliters/year) | Comparison of treated volume with previous reporting year | Primary reason for comparison with previous reporting year | % of your sites/facilities/operations this volume applies to | Please explain |
|--|---|--------------------------|---|---|--|---|
| Tertiary treatment | Not relevant | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 水を使用する施設のうち14%について水質調査を実施しています。これは、取水し排水した水のうち、85%に相当します。調査した結果、有害化学物質の排出がないこと、法令違反がないことを確認しています。三次処理を行っている拠点はありませんでした |
| Secondary treatment | Relevant | 273.4 | Lower | Other, please specify (新型コロナウイルスの影響で4月から上海が閉鎖された為、上海工場の排水量が減りました) | 1-10 | 水を使用する施設のうち14%について水質調査を実施しています。これは、取水し排水した水のうち、85%に相当します。調査した結果、有害化学物質の排出がないこと、法令違反がないことを確認しています。二次処理を行っている拠点は全体の6%となります |
| Primary treatment only | Relevant | 8.59 | This is our first year of measurement | Other, please specify (22年度より算定に含めたため) | 1-10 | 水を使用する施設のうち14%について水質調査を実施しています。これは、取水し排水した水のうち、85%に相当します。調査した結果、有害化学物質の排出がないこと、法令違反がないことを確認しています。一次処理を行っている拠点は全体の2%となります |
| Discharge to the natural environment without treatment | Not relevant | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 水を使用する施設のうち14%について水質調査を実施しています。これは、取水し排水した水のうち、85%に相当します。調査した結果、有害化学物質の排出がないこと、法令違反がないことを確認しています。未処理のまま自然環境に排出している拠点はありませんでした |
| Discharge to a third party without treatment | Relevant | 72.9 | Higher | Other, please specify (22年度と21年度を比較して排水量が前年と比較して1%増と微増) | 91-99 | 水を使用する施設のうち14%について水質調査を実施しています。これは、取水し排水した水のうち、85%に相当します。調査した結果、有害化学物質の排出がないこと、法令違反がないことを確認しています。未処理のまま第三者に排出している拠点は全体の92%となります |
| Other | Not relevant | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 水を使用する施設のうち14%について水質調査を実施しています。これは、取水し排水した水のうち、85%に相当します。調査した結果、有害化学物質の排出がないこと、法令違反がないことを確認しています。 |

W1.2k

(W1.2k) Provide details of your organization's emissions of nitrates, phosphates, pesticides, and other priority substances to water in the reporting year.

| | Emissions to water in the reporting year (metric tonnes) | Category(ies) of substances included | List the specific substances included | Please explain |
|-------|--|---|--|---|
| Row 1 | 0 | Priority substances listed under the EU Water Framework Directive | Cadmium and its compounds Lead and its compounds Mercury and its compounds Nickel and its compounds | 水質調査を行っている拠点のうちEU水枠組み指令で特定される優先有害物質の4品目を検査している拠点は1拠点、EU水枠組み指令で特定される優先有害物質の3品目を検査している拠点は1拠点でした。両方の拠点とも物質の検出はありませんでした |

W1.3

(W1.3) Provide a figure for your organization's total water withdrawal efficiency.

| | Revenue | Total water withdrawal volume (megaliters) | Total water withdrawal efficiency | Anticipated forward trend |
|-------|-------------|--|-----------------------------------|---|
| Row 1 | 37101900000 | 408.87 | | 世界的な空調機に対する需要増加を背景に、当社製品の販売台数も増加が続くと予測しています。事業拡大に伴い、水の総取水量も増加することが見込まれます。 |

W1.4

(W1.4) Do any of your products contain substances classified as hazardous by a regulatory authority?

| | Products contain hazardous substances | Comment |
|-------|---------------------------------------|--|
| Row 1 | No | グリーン調達要件として、各国の指定有害物質規制の遵守をサプライヤーに求めており、自社で独自に含有状況の検査も実施しています。 |

W1.5

(W1.5) Do you engage with your value chain on water-related issues?

| | Engagement | Primary reason for no engagement | Please explain |
|--|------------|--|------------------|
| Suppliers | Yes | <Not Applicable> | <Not Applicable> |
| Other value chain partners (e.g., customers) | No | Important but not an immediate business priority | |

W1.5a

(W1.5a) Do you assess your suppliers according to their impact on water security?

Row 1

Assessment of supplier impact

Yes, we assess the impact of our suppliers

Considered in assessment

Number of suppliers identified as having a substantive impact

135

% of total suppliers identified as having a substantive impact

1-25

Please explain

日本国内の製品用部材サプライヤーで、前年度調達額の上位99%を対象として、自社のグリーン調達基準の要件として情報提供を要求している

W1.5b

(W1.5b) Do your suppliers have to meet water-related requirements as part of your organization's purchasing process?

| | Suppliers have to meet specific water-related requirements | Comment |
|-------|---|------------------|
| Row 1 | Yes, suppliers have to meet water-related requirements, but they are not included in our supplier contracts | <Not Applicable> |

W1.5c

(W1.5c) Provide details of the water-related requirements that suppliers have to meet as part of your organization's purchasing process, and the compliance measures in place.

Water-related requirement

Conducting water-related risk assessments on a regular basis (at least once annually)

% of suppliers with a substantive impact required to comply with this water-related requirement

1-25

% of suppliers with a substantive impact in compliance with this water-related requirement

1-25

Mechanisms for monitoring compliance with this water-related requirement

Supplier self-assessment

Response to supplier non-compliance with this water-related requirement

Retain and engage

Comment

W1.5d

(W1.5d) Provide details of any other water-related supplier engagement activity.

Type of engagement

Information collection

Details of engagement

Collect water management information at least annually from suppliers

Collect information on water-related risks at least annually from suppliers

Collect water quantity information at least annually from suppliers (e.g., withdrawal and discharge volumes)

% of suppliers by number

1-25

% of suppliers with a substantive impact

1-25

Rationale for your engagement

「水資源保全の取り組み」をサプライヤーに求めるグリーン調達要件としており、この要件を満足するサプライヤーからの調達を推進しています。

Impact of the engagement and measures of success

水関連リスクの定期評価の実施(年1回以上の頻度)

Comment

W2. Business impacts

W2.1

(W2.1) Has your organization experienced any detrimental water-related impacts?

No

W2.2

(W2.2) In the reporting year, was your organization subject to any fines, enforcement orders, and/or other penalties for water-related regulatory violations?

| | Water-related regulatory violations | Fines, enforcement orders, and/or other penalties | Comment |
|-------|-------------------------------------|---|---------|
| Row 1 | No | <Not Applicable> | |

W3. Procedures

W3.1

(W3.1) Does your organization identify and classify potential water pollutants associated with its activities that could have a detrimental impact on water ecosystems or human health?

| | Identification and classification of potential water pollutants | How potential water pollutants are identified and classified | Please explain |
|-------|--|--|----------------|
| Row 1 | No, we do not identify and classify our potential water pollutants | <Not Applicable> | |

W3.3

(W3.3) Does your organization undertake a water-related risk assessment?

Yes, water-related risks are assessed

W3.3a

(W3.3a) Select the options that best describe your procedures for identifying and assessing water-related risks.

Value chain stage

Direct operations

Coverage

Partial

Risk assessment procedure

Water risks are assessed in an environmental risk assessment

Frequency of assessment

Annually

How far into the future are risks considered?

More than 6 years

Type of tools and methods used

Tools on the market

Tools and methods used

WRI Aqueduct

Contextual issues considered

Water availability at a basin/catchment level

Implications of water on your key commodities/raw materials

Status of ecosystems and habitats

Access to fully-functioning, safely managed WASH services for all employees

Stakeholders considered

Employees

Local communities

Other water users at the basin/catchment level

Comment

W3.3b

(W3.3b) Describe your organization's process for identifying, assessing, and responding to water-related risks within your direct operations and other stages of your value chain.

| | Rationale for approach to risk assessment | Explanation of contextual issues considered | Explanation of stakeholders considered | Decision-making process for risk response |
|-------|---|--|---|---|
| Row 1 | 世界中に分散している生産・開発拠点に対し、将来の水枯渇リスクを評価するため、2022年度は、WRI Aqueductを使用し、全取水量の83%に相当する生産・開発5拠点の水ストレスをスクリーニングしました。これにより、2拠点が潜在的に水リスクに晒されていると特定しました。しかしながら、2拠点とも製造活動に使用する水量は少ないことから、当社の直接操業には影響しないと判断しています。 | 流域/貯水池レベルでの水利用可能性、主な原材料に関する水の関わり、生態系と生息地の状況、全従業員のための適正に機能し安全に管理された上下水道・衛生(WASH)サービスへのアクセスなどをアセスメントの対象としています。 | 検討したステークホルダーは、従業員、地域コミュニティ、河川流域/集水地におけるその他水利用者です。 | 影響の重大性に応じて、本社リスクマネジメント委員会で協議し、「取締役会規程」「経営会議規程」「執行会議規程」「稟議規程」等に基づき適切な意思決定を実施しています。 |

W4. Risks and opportunities

W4.1

(W4.1) Have you identified any inherent water-related risks with the potential to have a substantive financial or strategic impact on your business?

No

W4.1a

(W4.1a) How does your organization define substantive financial or strategic impact on your business?

台風や洪水などの災害発生により、自社工場の浸水などによる生産設備破損や部品調達取引先の操業不能による部品供給停止などによる事業活動の停止や機会損失

W4.2b

(W4.2b) Why does your organization not consider itself exposed to water risks in its direct operations with the potential to have a substantive financial or strategic impact?

| | Primary reason | Please explain |
|-------|--|---|
| Row 1 | Risks exist, but no substantive impact anticipated | 2022年度、WRIのAqueductを使用して、富士通ゼネラルグループの全取水量の83%に相当する生産拠点の水ストレスをスクリーニングしました。その結果、リスクがあると特定した拠点は2拠点でした。しかしながら、2拠点とも製造活動に使用する水量は少ないことから、雨水などで代替可能であるため、総合的に判断した結果、富士通ゼネラルグループの水リスクと判断しないこととしました。 |

W4.2c

(W4.2c) Why does your organization not consider itself exposed to water risks in its value chain (beyond direct operations) with the potential to have a substantive financial or strategic impact?

| | Primary reason | Please explain |
|-------|-------------------|---|
| Row 1 | Not yet evaluated | 直接操作における水リスク調査が優先課題と捉えており、バリューチェーンにおける水リスク調査は次のステップと考えています。 |

W4.3

(W4.3) Have you identified any water-related opportunities with the potential to have a substantive financial or strategic impact on your business?

No

W4.3b

(W4.3b) Why does your organization not consider itself to have water-related opportunities?

| | Primary reason | Please explain |
|-------|---------------------------------|--|
| Row 1 | Other, please specify (製品化の検討中) | 富士通ゼネラルグループの主力製品である空調機は、ヒートポンプ技術を活用しています。その技術を応用し、空気中の水分を凝縮し、精製する技術を開発、製品化して販売することができれば、機会となり得ると捉えています。しかしながら、定量的な評価にはいたっておりません。 |

W6. Governance

W6.1

(W6.1) Does your organization have a water policy?

Yes, we have a documented water policy that is publicly available

W6.1a

(W6.1a) Select the options that best describe the scope and content of your water policy.

| | Scope | Content | Please explain |
|-------|--------------|--|--|
| Row 1 | Company-wide | Commitment to reduce water withdrawal and/or consumption volumes in direct operations Commitment to the conservation of freshwater ecosystems Reference to company water-related targets | 「第9期環境行動計画」において、生産拠点の水使用量の削減（生産高あたりの水使用量削減率）を活動指標として掲げております。2022年度までの目標として、2013年度比で国内20%以上削減、海外6%以上削減としているなか、2022年度実績は国内22%削減、海外17%削減となり、目標を達成しました。 事業活動で使用する水使用量の削減を図るため、トイレの手洗い場到人感センサーの設置や汲み上げポンプからの漏えい水の再利用、雨水の利用などの取り組みを行っているほか、空調機の開発試験で使用する冷却塔ブロー水を再利用するための対策を検討し、より一層の水使用量削減を目指してまいります。 なお、当社浜松事業所の敷地内に、ビオトープ（多様な生物が息息する場所）を管理・運営しております。水辺や森林などを再現することで、希少生物である淡水魚のヤリタナゴ、貝のマツカサガイ等を保全するなど地域の生態系の保全に寄与しております。 |

W6.2

(W6.2) Is there board level oversight of water-related issues within your organization?

Yes

W6.2a

(W6.2a) Identify the position(s) (do not include any names) of the individual(s) on the board with responsibility for water-related issues.

| Position of individual or committee | Responsibilities for water-related issues |
|-------------------------------------|---|
| Chief Executive Officer (CEO) | 当社では、当社グループの全体戦略とサステナビリティとの融合を図り、その実現に向けた取り組みを加速させるため、経営執行役の職務としてCSO（Chief Sustainability Officer）職を設置しており、経営トップであるCEOが兼務しております。そのため、水関連問題における責任はCEO兼CSOが持つ形となっております。 |

W6.2b

(W6.2b) Provide further details on the board's oversight of water-related issues.

| | Frequency that water-related issues are a scheduled agenda item | Governance mechanisms into which water-related issues are integrated | Please explain |
|-------|---|---|---|
| Row 1 | Scheduled - some meetings | Monitoring implementation and performance Monitoring progress towards corporate targets Overseeing the setting of corporate targets Setting performance objectives | 2023年7月の取締役会で水関連への対応策を含む第10期環境行動計画を決議しました。今後は計画の進捗状況について、取締役会で監督していく予定です。 |

W6.2d

(W6.2d) Does your organization have at least one board member with competence on water-related issues?

| | Board member(s) have competence on water-related issues | Criteria used to assess competence of board member(s) on water-related issues | Primary reason for no board-level competence on water-related issues | Explain why your organization does not have at least one board member with competence on water-related issues and any plans to address board-level competence in the future |
|-------|--|---|--|---|
| Row 1 | No, and we do not plan to address this within the next two years | <Not Applicable> | Important but not an immediate priority | |

W6.3

(W6.3) Provide the highest management-level position(s) or committee(s) with responsibility for water-related issues (do not include the names of individuals).

Name of the position(s) and/or committee(s)

Chief Executive Officer (CEO)

Water-related responsibilities of this position

Setting water-related corporate targets

Monitoring progress against water-related corporate targets

Frequency of reporting to the board on water-related issues

Less frequently than annually

Please explain

CSO（Chief Sustainability Officer）の直下であるサステナビリティ推進統括部が、水関連問題を含む第10期環境行動計画の進捗状況について、取締役会に報告する予定です。なお、2023年7月現在において、CSOは経営トップであるCEOが兼務しております。

W6.4

(W6.4) Do you provide incentives to C-suite employees or board members for the management of water-related issues?

| | Provide incentives for management of water-related issues | Comment |
|-------|--|--|
| Row 1 | No, and we do not plan to introduce them in the next two years | サステナブル経営の評価指標の達成を条件とする譲渡制限付株式報酬制度を導入していますが、水関連問題の管理に関する評価指標は定めておりません。当社グループの事業活動における水への依存度はそれほど高くなく、重要な問題ではないと考えております。 |

W6.5

(W6.5) Do you engage in activities that could either directly or indirectly influence public policy on water through any of the following?

No

W6.6

(W6.6) Did your organization include information about its response to water-related risks in its most recent mainstream financial report?

No, and we have no plans to do so

W7. Business strategy

W7.1

(W7.1) Are water-related issues integrated into any aspects of your long-term strategic business plan, and if so how?

| | Are water-related issues integrated? | Long-term time horizon (years) | Please explain |
|---|--|--------------------------------|----------------|
| Long-term business objectives | No, water-related issues were not reviewed and there are no plans to do so | <Not Applicable> | |
| Strategy for achieving long-term objectives | No, water-related issues were not reviewed and there are no plans to do so | <Not Applicable> | |
| Financial planning | No, water-related issues were not reviewed and there are no plans to do so | <Not Applicable> | |

W7.2

(W7.2) What is the trend in your organization's water-related capital expenditure (CAPEX) and operating expenditure (OPEX) for the reporting year, and the anticipated trend for the next reporting year?

Row 1

Water-related CAPEX (+/- % change)

Anticipated forward trend for CAPEX (+/- % change)

Water-related OPEX (+/- % change)

Anticipated forward trend for OPEX (+/- % change)

Please explain

W7.3

(W7.3) Does your organization use scenario analysis to inform its business strategy?

| | Use of scenario analysis | Comment |
|-------|--|---|
| Row 1 | No, but we anticipate doing so within the next two years | 現時点では事業活動にさほどの影響はないと考えていますが、シナリオ分析ツールを使用した将来の水リスク調査について検討を行う予定です。 |

W7.4

(W7.4) Does your company use an internal price on water?

Row 1

Does your company use an internal price on water?

No, and we do not anticipate doing so within the next two years

Please explain

今回の設問でこの考え方の存在を認識しましたので、内容について検討する予定です。

W7.5

(W7.5) Do you classify any of your current products and/or services as low water impact?

| | Products and/or services classified as low water impact | Definition used to classify low water impact | Primary reason for not classifying any of your current products and/or services as low water impact | Please explain |
|-------|--|--|---|--|
| Row 1 | No, and we do not plan to address this within the next two years | <Not Applicable> | Judged to be unimportant, explanation provided | 当社が現在製造や提供をしている製品やサービスについては、利用時に水が不要であること、また、製造時においても水使用工程がないため。 |

W8. Targets

W8.1

(W8.1) Do you have any water-related targets?

Yes

W8.1a

(W8.1a) Indicate whether you have targets relating to water pollution, water withdrawals, WASH, or other water-related categories.

| | Target set in this category | Please explain |
|--|---|--|
| Water pollution | No, and we do not plan to within the next two years | 各拠点毎に水質測定を実施しており、閾値としては拠点所在地の国及び地域の法律に準じており、当社としての定量的な目標はありません。 |
| Water withdrawals | Yes | <Not Applicable> |
| Water, Sanitation, and Hygiene (WASH) services | No, but we plan to within the next two years | 水衛生としての定量的目標はありませんが、取水量削減の取り組みとして築年数の古い建屋のトイレを節水型への切り替えの取り組みを行っています。2021年度に本社で節水型トイレへの切り替えを行い、それに合わせてトイレのリニューアルを行いました。2023年度も節水型トイレへの切り替えを検討している工場もあり、水衛生としての定量的目標も検討予定です。 |
| Other | Please select | <Not Applicable> |

W8.1b

(W8.1b) Provide details of your water-related targets and the progress made.

Target reference number

Target 1

Category of target

Target coverage

Site/facility

Quantitative metric

Please select

Year target was set

2019

Base year

2013

Base year figure

Target year

2022

Target year figure

Reporting year figure

% of target achieved relative to base year

<Calculated field>

Target status in reporting year

Please select

Please explain

(報告した進捗のレベルの説明、これが予想の進捗と一致するかどうか、形はどうであれ元々の定量的目標が改訂されたか、そして改訂された場合はその理由を記入)

Target reference number

Target 1

Category of target

Water withdrawals

Target coverage

Business division

Quantitative metric

Reduction in withdrawals per business unit

Year target was set

2019

Base year

2013

Base year figure

0.86

Target year

2022

Target year figure

0.81

Reporting year figure

0.62

% of target achieved relative to base year

Target status in reporting year

Achieved

Please explain

2019年度から2022年度の4年間で取り組む「第9期環境行動計画」の中で、本社を含めた国内オフィス拠点の「延べ床面積当たりの水使用量を2013年度0.86m3から6%以上削減する」を目標に設定し、取り組みました。2022年度の実績は0.62m3と2013年度比28.1%削減となり、目標を達成しました。2021年度に本社で配管の老朽化が進んでいた棟のトイレを節水型便器へ切り替えや配管の更新などを含めリニューアルしたことが、目標達成に大きく貢献しました。

Target reference number

Target 2

Category of target

Water withdrawals

Target coverage

Business division

Quantitative metric

Reduction in withdrawals per unit of production

Year target was set

2019

Base year

2018

Base year figure

2.4

Target year

2022

Target year figure

1.51

Reporting year figure

1.78

% of target achieved relative to base year

Target status in reporting year

Expired

Please explain

「第9期環境行動計画」の中で、空調設備を製造している海外工場4拠点(タイ2拠点、中国2拠点)の「水使用量(取水量)の生産高当たり2018年度比59%削減」を目標に設定し、取り組みました。2022年度上期時点では、2018年度上期生産高原単位3.00に対して1.70と目標59%を上回る削減率でしたが、下期は生産高の減少により2018年度下期生産高原単位1.81に対し1.86となり、通期でも2018年度生産高原単位2.40に対し1.78で35%の削減にとどまり、目標達成には至りませんでした。取り組み内容としては、貯水タンクの増設による雨水の再利用や受水・送水設備の漏水箇所の改修等を行いました。

Target reference number

Target 3

Category of target

Water withdrawals

Target coverage

Business activity

Quantitative metric

Reduction in withdrawals per unit of production

Year target was set

2019

Base year

2013

Base year figure

6948

Target year

2022

Target year figure

6600

Reporting year figure

7446

% of target achieved relative to base year

Target status in reporting year

Expired

Please explain

「第9期環境行動計画」の中で、電子デバイスの製造をしている国内工場(岩手県)の「水使用量を生産高当たり2013年度比20%削減」を目標に設定し、取り組みました。本目標は2021年度に6,484m³で達成していましたが、目標年度が2022年度なので、継続確認の項目になっていました。しかし、2022年3月の地震の影響で漏水が発生し、2022年度実績としては7,446m³で目標達成とはなりませんでした。

W9. Verification**W9.1****(W9.1) Do you verify any other water information reported in your CDP disclosure (not already covered by W5.1a)?**

No, we do not currently verify any other water information reported in our CDP disclosure

W10. Plastics**W10.1****(W10.1) Have you mapped where in your value chain plastics are used and/or produced?**

| | Plastics mapping | Value chain stage | Please explain |
|-------|---|-------------------|---|
| Row 1 | Not mapped – but we plan to within the next two years | <Not Applicable> | 今回の設問でこの考え方の存在を認識しましたので、内容について検討する予定です。 |

W10.2**(W10.2) Across your value chain, have you assessed the potential environmental and human health impacts of your use and/or production of plastics?**

| | Impact assessment | Value chain stage | Please explain |
|-------|---|-------------------|---|
| Row 1 | Not assessed – but we plan to within the next two years | <Not Applicable> | 今回の設問でこの考え方の存在を認識しましたので、内容について検討する予定です。 |

W10.3**(W10.3) Across your value chain, are you exposed to plastics-related risks with the potential to have a substantive financial or strategic impact on your business? If so, provide details.**

| | Risk exposure | Value chain stage | Type of risk | Please explain |
|-------|---|-------------------|------------------|---|
| Row 1 | Not assessed – but we plan to within the next two years | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 今回の設問でこの考え方の存在を認識しましたので、内容について検討する予定です。 |

W10.4**(W10.4) Do you have plastics-related targets, and if so what type?**

| | Targets in place | Target type | Target metric | Please explain |
|-------|---|------------------|------------------|---------------------------------|
| Row 1 | No – but we plan to within the next two years | <Not Applicable> | <Not Applicable> | 2023年度に設定予定の第10期環境行動計画で目標化予定です。 |

W10.5**(W10.5) Indicate whether your organization engages in the following activities.**

| | Activity applies | Comment |
|--|------------------|---------|
| Production of plastic polymers | No | |
| Production of durable plastic components | No | |
| Production / commercialization of durable plastic goods (including mixed materials) | No | |
| Production / commercialization of plastic packaging | No | |
| Production of goods packaged in plastics | Yes | |
| Provision / commercialization of services or goods that use plastic packaging (e.g., retail and food services) | No | |

W10.8

(W10.8) Provide the total weight of plastic packaging sold and/or used, and indicate the raw material content.

| | Total weight of plastic packaging sold / used during the reporting year (Metric tonnes) | Raw material content percentages available to report | % virgin fossil-based content | % virgin renewable content | % post-industrial recycled content | % post-consumer recycled content | Please explain |
|------------------------|---|--|-------------------------------|----------------------------|------------------------------------|----------------------------------|------------------|
| Plastic packaging sold | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> |
| Plastic packaging used | | Please select | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | |

W10.8a

(W10.8a) Indicate the circularity potential of the plastic packaging you sold and/or used.

| | Percentages available to report for circularity potential | % of plastic packaging that is reusable | % of plastic packaging that is technically recyclable | % of plastic packaging that is recyclable in practice at scale | Please explain |
|------------------------|---|---|---|--|------------------|
| Plastic packaging sold | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> |
| Plastic packaging used | Please select | <Not Applicable> | <Not Applicable> | <Not Applicable> | |

W11. Sign off

W-FI

(W-FI) Use this field to provide any additional information or context that you feel is relevant to your organization's response. Please note that this field is optional and is not scored.

W11.1

(W11.1) Provide details for the person that has signed off (approved) your CDP water response.

| Row | Job title | Corresponding job category |
|-------|-----------|--|
| Row 1 | 経営執行役 | Other, please specify (コーポレートコミュニケーション室長 兼 サステナビリティ推進統括部長) |

Submit your response

In which language are you submitting your response?

Japanese

Please confirm how your response should be handled by CDP

| | I understand that my response will be shared with all requesting stakeholders | Response permission |
|---------------------------------------|---|---------------------|
| Please select your submission options | Yes | Public |

Please indicate your consent for CDP to share contact details with the Pacific Institute to support content for its Water Action Hub website.

Yes, CDP may share our Main User contact details with the Pacific Institute

Please confirm below

I have read and accept the applicable Terms